



第68回 関東水域OP連絡会OP級オープンヨットレース大会

| | | |
|----------|------|---|
| 主催団体 | 共同主催 | 関東水域OP連絡会（以下KSR）、 神奈川県セーリング連盟（23-06） |
| 後援 | | 一般社団法人東京都セーリング連盟 |
| 協力 | | KSR 加盟ジュニアヨットクラブ、 |
| 協賛（五十音順） | | 湘南スターモア化粧品(株)（予定） (株)ノースセールジャパン（予定） |
| 期日 | | 2023年4月29日～30日(祝日土曜日・日曜日) |
| 開催地 | | 開催地：江の島ヨットハーバー（神奈川県藤沢市江ノ島1-12-2） 連絡電話：0466-22-2128 |
| 競技種目 | | ゴールドクラス（上級者・中級者）OP級 シルバークラス（初心者）OP級 |
| 大会役員 | | 実行委員長：近藤 哲弘（夢の島） レースオフィサー：高橋 昌威（湘南ジュニア） プロテスト委員長：矢野 荘一郎（横浜市民） テクニカル委員長：関 慶（CYBC） |

レース公示（NOR）

[DP]は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

[NP]は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

1. 規則

1.1 大会は「2021～2024国際セーリング競技規則（以下RRS）」に定義された「規則」を適用する。但しいずれの規則もレース公示・帆走指示書によって変更されたものは除く。

2. 帆走指示書

帆走指示書は4月23日以降で関水連ホームページで入手できる、当日の配布は行わない。

関水連ホームページアドレス <https://sites.google.com/view/kansuiren2>

3. コミュニケーション

3.1 通告等は大会 Web サイトや大会 LINE で行われる。

3.2 大会は選手への連絡方法として、LINE も使用する。

大会参加者は、第68回関東水域 OP 連絡会オープンヨットレース LINE オープンチャットに参加すること。



https://line.me/ti/g2/ASGavohEA9I9sDCzfyDIiczg5Bfr7DEJ1iXzFQ?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

3.3 LINE オープンチャットには、大会4日前にはご参加ください。

3.4 LINE は OA やレースコミッティからの発信などの連絡用として使用予定です。

3.5 LINE オープンチャットで使用するプロフィール名は大会参加のセイルナンバーでお願いします。

（ヘルムスマン登録例：参加クラス+セール番号_名前（例ゴールド 1234_江の島太郎）、コーチサポーター登録例：団体名_サポ名前（例 横市民サポ_横浜次郎、団体名_コーチ名前（例：江東コーチ_江東三郎）

※ LINE での質問・問い合わせにはご遠慮ください。

4. 参加資格及び使用艇

4.1 参加資格は申込時に小学生または中学生であり、かつ2023年度（公財）日本セーリング連盟の会員登録済みの者であることとする。ゴールドに参加の選手は日本 OP 協会の会員であること

4.2 使用艇は国際オプティミスト級ディンギー（1人乗り）とする

4.3 原則自艇参加（クラブ艇も可）とし、チャーター艇は用意しない

5. 参加料及び申込方法

5.1 本大会の参加料は以下の通りとする

KSR会員クラブ所属 1艇当たり

ゴールド：5,000円、

シルバー：4,500円

オープン参加 1艇当たり（オープン参加も会員クラブと同一とする）

ゴールド：5,000円、

シルバー：4,500円

- a) 参加料には大会当日のハーバー使用料は含まれない。各自で江の島ヨットハーバーへの艇（支援艇を含む）の持ち込みには、管理事務所への申請書の提出とハーバー使用料の支払いが別途必要ですので、管理事務所へクラブ毎にお支払い下さい。当日の窓口混雑回避のため各レガッタ開始日の4日前までに所定の申請書（臨時陸置施設利用承認申請書）を管理事務所FAXで送付してください。

届出先管理事務所：株式会社リビエラリゾート

FAX：0466-25-5413

TEL：0466-22-2128

申請書URL：<https://www.riviera.co.jp/marina/enoshima/application/index.html>

- b) 2023年3月31日現在、KSR年度会費未納クラブからの参加はオープン参加扱いとする

c) 納付後の参加料は、いかなる理由があっても返却しない

- d) コロナウィルスの流行により延期または中止となった場合のみ、参加料より必要経費を差し引いた金額を返金する。

5.2 参加申し込み

オンラインエントリーで行う。

参加料はクラブ単位で取りまとめ以下振込先までお振り込みください。

- a) エントリー先

オンラインエントリーURL：<http://sail.jpn.com>

エントリー期間：3月27日(月)～4月24日(月) 17:00とする

~~参加申込期限後は4月22日(土)17:00まで追加登録を受け付けるが、参加料とは別にレイトエントリー料として5,000円/人の支払いが必要となる。~~

なお、支援艇申し込みは下記アドレスへ、別途メールのこと。

【問合せ先】 E-mail: kontiki343@gmail.com 携帯電話：090-2634-2926

- b) 振込先

【参加料振込先】 ゆうちょ銀行・郵便局 関東水域OP連絡会 (記号) 10000 (番号) 94101881

他金融機関から振込の場合

【店名】 〇〇八 (読み ゼロゼロハチ)

【店番】 008 【預金種目】 普通預金 【口座番号】 9410188

振込後、クラブ名・お名前を op-seki@ka2.so-net.ne.jp 関 慶まで連絡ください。

- c) 参加申込期限後のセール番号変更は大会当日受付締め切りを期限として受け付ける

- d) 大会当日の受付時及び大会期間中のフリート変更は認めない

5.3 所属クラブは参加者及び参加者の親権者に対して免責事項を含む本レース公示の完全な同意を得て申込手続きを行うものとする

6. レース日程

4月29日（土）開会式は行わない（予定）

07:00 - 08:00 艇搬入

08:00 - 08:30 受付

08:30 運営ミーティング

08:50 ゴールドフリートスキッパーズミーティング

09:20 シルバーフリートスキッパーズミーティング

09:55 ゴールドフリート第1レース予告信号、引き続き第2レース以降を行う

09:55 シルバーフリート第1レース予告信号、引き続き第2レース以降を行う

4月30日（日）

08:10 運営ミーティング

08:30 ゴールドフリートスキッパーズ又はコーチミーティング

08:50 シルバーフリートスキッパーズ又はコーチミーティング

09:35 ゴールドフリートその日の第1レース予告信号、引き続き第2レースを行う

09:35 シルバーフリートその日の第1レース予告信号、引き続き第2レースを行う

16:00 閉会式（予定）

17:00 艇搬出完了予定

※

※予定時刻に変更がある場合には、当日公式掲示板及び大会オープンチャットに掲示する（予定）

※14:00 を過ぎての予告信号は発しない

7. [NP] [DP] 装備検査

7.1 事前計測及び安全点検は実施しないが RRS78 に準じ、大会期間中に随時行う場合がある参加者は計測に合格できる装備の使用と艀装を行い、自らの責任において安全点検を行う

7.2 ゴールドフリート参加艇は計測証明書を持参し、求めに応じて提出すること。

8. 衣類と装備

参加者の衣類と装備は、RRS50.1(b)で許されているように、8キログラムを超えてはならない。

9. レースエリア

9.1 神奈川県藤沢市江の島湘南港沖以下の海面に設置する。（添付図1参照）

ゴールドフリート、江の島沖 A 海面

シルバーフリート 江の島湾内

9.2 レースエリアは当日の状況により変更することがある。この場合は当日 8:30 までに公式掲示板及び LINE にて連絡をする。レースエリアの変更は救済要求の対象とならない。

10. コース

大会コースは、ゴールドフリートはトラベゾイドコース、もしくはソーセージコース。

シルバーフリートはスキッパーズミーティングにて伝達とする。

詳細は帆走指示書で示す。

11. ペナルティー方式

ゴールドフリートはRRS 42 違反艇に対しRRS 付則Pを適用する

12. 得点

12.1 得点方式は低得点法を用いる。

12.2 レースのクラスは以下の2種類とする

ゴールドフリート：中、上級者を対象（2023年度全日本選手権出場枠対象）

シルバーフリート：初級者を対象

12.3 レースは8レースを予定し、最少1レースの実施をもって成立とする。また、4レース以上行われた場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

13. [NP] [DP] 支援艇

13.1 支援艇は全艇レスキューボートとみなし、以下の条件により許可する

- a) 参加申込期間中に支援艇として登録すること
- b) 大会当日の乗員は定員の半数以下（定員が奇数の場合は+0.5名）であること
- c) 通常時は支援艇として航行制限海域を遵守すること
- d) レース委員会からレスキューボートとしての協力要請があった場合、直ちにレース委員会の指揮下に入り、救助活動に専念すること（この場合、航行制限海域は自動的に解除する）
- e) 支援艇は有効なヨットモーターボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入していること。
- f) 支援艇はレース委員会が貸与する「ピンク色旗」を常時掲揚していなければならない。
なお「ピンク色旗」を掲揚するポールは支援艇各艇にて用意すること。

13.2 大会開催期間中の各支援艇とレース委員会との連絡確保のため、出艇申告時にドライバーの携帯電話番号を申告すること

13.3 支援艇はレース委員会が有償（1日2,500円/台）で貸し出す支援艇無線機を搭載し、常時受信可能な状態にしておかなければならない。尚、1クラブで複数の支援艇を用意する場合、クラブ支援艇間での通信手段が確保されており、**ゴールド海面、シルバー海面内での共用の場合のみ、代表支援艇1艇のみの借用でも可とする。**支援艇無線機借用料エントリーフィーと同時に支払うこと。

13.4 支援艇無線機を紛失・損傷した場合は実費負担とする。

14 チャーター艇

14.1 本大会ではチャーター艇はありません。

15 リスク・ステートメント

15.1 RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、

バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

16. 保険

16.1 レース参加者は、各自の責任において必要な傷害保険等に参加し、有効な第三者賠償責任保険に参加していること。

17. 肖像権、カメラ及び電子機器

17.1 選手は本大会に参加することにより、大会期間中の選手または本大会における選手の装備に関する動画、スチール写真及び撮影された映像またはその製販について、対価を求めることなく、主催団体に独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

17.2 艇はレース中、無線通信を行ってはいけない。また全ての艇が利用できない無線通信を受信してはいけない。この制限は携帯電話、GPSにも適用する。

18. 賞

成績優秀選手、クラブにはフリートごとに表彰を行う

18.1 ゴールドフリート

- ・ 関水連杯：個人総合優勝（関水連杯は会員クラブ最上位者とする）
- ・ 個人総合1位～6位に賞状授与 1位～3位にはメダル授与
- ・ 東京都連杯：小学生個人総合1位
- ・ 小学生個人総合1位～3位に賞状授与 1位～3位にはメダル授与
- ・ 神奈川県連杯：ゴールドフリートクラブ対抗1位
- ・ ゴールドフリートクラブ対抗1位～3位には賞状授与
- ・ 2023年度第55回日本オブティミストセーリング選手権大会（高松開催）出場枠について、本大会終了時点で出場枠未取得選手の中から成績上位者を日本OP協会へ推薦する。
ただし対象者は日本OP協会所定の期日迄に日本OP協会会員の登録を完了することとする。

18.2 シルバーフリート

- ・ 阪田杯：個人総合優勝
- ・ 個人総合1位～6位に賞状授与 1位～3位にはメダル授与

19. 責任の否認

19.1 本大会に参加するすべての選手、コーチサポートメンバーは、自己の責任においてレースに参加するものとする（RRS4を参照）

19.2 本大会の主催団体は、本大会の前後および期間中に発生した人身事故（傷害・死亡等）ならびに物的事故（損傷・盗難等）について、その責任を一切負わないものとする

19.3 全ての競技者及び運営支援者は、これら損害賠償の権利を放棄することに同意しなければならない

20. 新型コロナウイルス感染対策

新型コロナウイルス感染対策として、日本スポーツ協会及びJSAFのガイドラインに準じて

以下の取組を行います

20.1 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事

(a) 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

(b)同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

(c) レース開催時点で日本国政府が発表する海外からの渡航者に対する待機期間中にあたる方、

20.2 陸上では参加する選手、父兄、クラブ関係者、運営スタッフは、こまめな手洗い・アルコール等による手指消毒の実施を行うこと。

20.3 開会式・閉会式、コーチミーティングは実施しない場合がある。

シルバークラスのみ間隔を充分にとったうえで出艇前に選手・サポーターとミーティングを実施する
場合がある（予定）

20.4 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

20.5 表彰式は対象者のみにて行う（予定）

20.6 以下の場合、大会を中止又は延期することがある

① 天災等により江の島ヨットハーバーの使用が不能となった場合

② 神奈川県に緊急事態宣言が発出されている場合

③ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により大会主催者が中止又は延期を決定した場合

添付図1 レースエリア

